

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称 : アルカリ II PLUS
販売会社名 : ベックマン・コールター株式会社
住所 : 東京都江東区有明三丁目 5 番 7 号 TOC有明ウエストタワー
製造会社名 : 日本メディポート株式会社
電話番号 : 0120-566-730

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性・刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分 1

絵表示またはシンボル :



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 皮膚刺激
重篤な眼の損傷

注意書き

[安全対策]

保護具(メガネ、ゴム手袋、長靴等)を着用する。
粉じん、ミスト、蒸気などが発生した場合は吸入しない。
この製品を使用する時に、飲食及び喫煙をしない。
取扱い後はよく手を洗う。

[救急処置]

目に入った場合 : 直ちに多量の水(流水)で15分間以上洗眼(まぶたの隅々まで)し、速やかに眼科医の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合 : 直ちに接触部を多量の水で十分に洗い流す。汚染された衣服や靴は速やかに脱がせる。速やかに医師の手当てを受ける。
吸入した場合 : 吸入等により異常を感じたら、直ちに作業を中止し、症状に応じて医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合 : 口を多量の水ですすぎ、医師の手当てを受ける。意識があっても無理に吐かせてはならない。

「保管」

容器を密閉して換気の良い冷暗所で施錠して保管すること。

「廃棄」

内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理すること。

(注)物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」、「分類できない」又は「区分外」である。

3. 組織,成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物(水和物)
化学名 : 水酸化ナトリウムを含む水溶液
成分及び含有量 : 水酸化ナトリウム
非イオン界面活性剤
危険有害成分 : 水酸化ナトリウム

CAS No : 1 3 1 0 - 7 3 - 2

化審法 : 1 - 4 1 0

安衛法 : 政令番号 3 1 9

4. 応急処置

- 眼に入った場合 : 直ちに多量の水道水（流水）で15分間以上洗眼（まぶたの隅々まで）し、速やかに眼科医の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに接触部を多量の水で十分に洗い流す。
汚染された衣服や靴は速やかに脱がせる。速やかに医師の手当てを受ける。
- 吸入した場合 : 吸入等により異常を感じたら、直ちに作業を中止し、症状に応じて医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口を多量の水ですすぎ、医師の手当てを受ける。意識があっても無理に吐かせてはならない。

予想される急性症状及び遅発性症状

- 呼入 : 腐食・咽頭痛・痰・息苦しさ・息切れ・肺水腫
症状は遅れて現れることがある。
- 皮膚 : 発赤・痛み・重度の皮膚熱傷・水泡
- 眼 : 発赤・痛み・かすみ眼・重度の熱傷
- 経口摂取 : 腹痛・ショック又は虚脱

医師に対する特別な注意事項

- : 安静と症状の医学的な経過観察が不可欠である。
-

5. 火災時の処置

- 特有の危険有害性 : この製品自体は熱焼しない
- 消火方法 : 適切な保護具を着用し、風上より消火作業を行う。一般的に水噴霧で消火する。
- 消火剤 : 水噴霧・粉末・砂・二酸化炭素
-

6. 漏出時の処置

- 人に対する注意事項 : 作業の際には、保護具（メガネ、ゴム手袋、長靴等）を着用し、飛沫等が眼、皮膚や衣類に付着しないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起さないように注意する。
- 除去方法 : モップなどで拭き取るか、低圧水で洗い流す。
高圧水での洗浄は飛沫を飛散させるので行ってはならない。
- 中和 : アルカリ性の製品なので、大量の水と希酸で中和する。
- 二次災害の防止策 : 排水溝・下水溝・地下室あるいは封鎖場所への流入を防ぐ。
-

7. 取り扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 保護具を着用し、飛沫等が眼、皮膚や衣類に付着しないように慎重に取り扱う。
- 注意事項 : 漏れや、飛散を防ぐ為に、取り扱いの都度、容器を密閉する。
- 安全取扱い事項 : 粉じん、ミスト、蒸気を吸入しない。
容器を転倒、落下させる等、衝撃を加える乱暴な取扱いをしない。

保管

- 保管条件 : 直射日光を避け、異物が混入しないよう密封して保管。
- 容器包装材料 : ポリエチレン容器を使用する。
-

8. 暴露防止及び保護処置

- 管理濃度 : 未設定

許容濃度	: 未設定
保護具	: ゴーグル型保護眼鏡、不浸透性保護手袋、保護衣(長袖作業衣)、保護長靴、保護服等
衛生対策	: 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

形状	: 液体
色	: 淡黄色
臭 気	: データなし
P H	: 12.5±0.5
沸点	: データなし
融点	: データなし
引火点	: 不燃性である
水溶解度	: 可溶

10. 安定性及び反応性

安定性	: 空気中の二酸化炭素を吸収する。
反応性	: 酸と接触すると発熱する。
避けるべき条件	: 日光、熱
避けるべき材料	: アルミニウム、すず、亜鉛、クロム等などを溶解し、その際に爆発性のある水素ガスを発生する。

11. 有害性情報

(水酸化ナトリウムとして)

急性毒性	: 経口摂取すると、口、のど、胃などが腐食される。 粉じんを吸入すると、鼻、のど、気管が刺激される。 ウサギ 経口 LD50=325mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷(区分1A) ヒト皮膚に対して0.5%以上で刺激との記述がある。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 重篤な眼の損傷(区分1) 眼に入ると結膜や角膜が腐食され、視力低下や失明することがある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 呼吸器感作性: データなし 皮膚感作性: 区分外 ヒト皮膚での感作性試験で皮膚感作性はないとの記述がある。
生殖細胞変異原性	: 区分外
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性	: 呼吸器の障害(区分1) ヒト呼吸器・気道を刺激し肺水腫を引き起こすとの記述がある。
吸引性呼吸器有害性	: データなし

12. 環境影響情報

水生環境急性有害	: 区分外
水生環境慢性有害	: 区分外
残留性／分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 多量の水で希釈して、希酸で中和した後、下水に流す。 または、法定廃棄物処理業者に処理を委託する。
容器	: 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に 処分する。

1 4. 運送上の注意

国際規制

陸上規制情報 : ADR・RIDの規定に従う。

国連番号 UN1824

品名 水酸化ナトリウム溶液

国連分類 8

副次危険性

容器等級 II

海洋汚染物質 非該当

海上規制情報 : IMO・IMDGの規定に従う。

国連番号 UN1824

品名 水酸化ナトリウム溶液

国連分類 8

副次危険性

容器等級 II

海洋汚染物質 非該当

MARPOL 73/78 や IBC コードに則ったバルクの輸送

利用可能な情報はない

航空規制情報 : ICAO・IATAの規定に従う。

国連番号 UN1824

品名 水酸化ナトリウム溶液

国連分類 8

副次危険性

容器等級 II

海洋汚染物質 非該当

国内規制

陸上規制情報 : 消防法、毒物及び劇物取締法等の規定に従う。

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

運送の特定の安全対策 : 運搬に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを
確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れ
の防止を確実に行う

1 5. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTT) : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 法第57条、施行令第18条第1号別表第9
名称等を表示すべき危険物及び有害物
(政令第319号)

消防法 : 非該当

水質汚濁防止法 : 水素イオン濃度等の項目

船舶安全法 : 危規則第3条危険物告示別表第1腐食性物質

航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1腐食性物質

港則法 : 施行規則第12条危険物告示腐食性物質

1 6. その他の情報

引用文献 : GHS 混合物分類判定システム(経済産業省)

ここに記載された情報は、当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意してください。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手理取り扱ひを対象としたものであり、特殊な取り扱ひをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。
